

恭賀新年 平成30年



富士吉田校舎から臨む
富士吉田スクエアガーデンと富士山

撮影者：五味 舞香
(学事部富士吉田校舎事務課 事務員)



学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部 50円 毎月1回発行

年頭のご挨拶



昭和大学 学長
小出良平

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては恙無く新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は本学創立90周年であります。教職員、在校生、卒業生ならびに関係者のみなさまと共に育み歩んできた90年の節目の年頭にあたり誠に感慨深く、また喜ばしく思っております。創立90周年記念事業の一つであります上條記念館の建設を昨年より着工いたしております。同館の竣工は平成31年5月を予定しており、同年11月10日(日)には完成のお披露目式と記念式典の開催を計画しております。

さて、昨年を振り返りますと、4月に全附属病院において医師の働き方改革、土曜日の週日化ならびに変形労働時間制(シフト制)を開始いたしました。これは平成26年3月に開院した江東豊洲病院では開院時より導入しておりその実績に基づき全学的な実施へと踏み切りました。これまで土曜日は13時迄であった勤務時間を17時とすることで、手術室の運用が可能となりました。

また、平成30年度の入学試験より、従来医学部のみで施行していた「地域別選抜試験」を歯・薬・保健医療学部においても実施いたします。現在、受験生は首都圏偏在傾向にありますが、全国各地へ募集を拡充することでより広域から優れた受験生を募ることが望まれます。そのバックアップ体制として「昭和大学ふるさと会」(学生・教職員による県人会組織)を当初は11の地域に設置いたします。各地域の同窓会との交流を図り入試や就職等に関する情報共有および地域活性化の支援へと繋げられるよう期待しております。

関係各位のなご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年も皆様にとりまして佳き年になりますよう祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。



学校法人 昭和大学
理事長
小口勝司

明けましておめでとうございます。平成30年を迎え、昭和大学ならびに職員の皆様にとりまして佳き年でありますことを祈念いたします。

さて、昨年4月より医師のシフト制と土曜午後診療を導入し「医師の働き方改革」に着手いたしました。定着までの過渡期には様々なことがありますが、本学の職員のためにより働きやすい環境整備と日本の医療文化の改革へ取り組みを継続いたします。また、法人・大学・附属病院の運営データ収集分析及び経営改善策の提言実施に特化した経営戦略情報室を配置し、経営戦略の強化を図りました。6月には藤が丘再整備準備室を設置し、横浜市や東急電鉄と連携し病院の建替えのみならず周辺の都市計画も含め検討・協議を進めております。10月には昭和大学口唇口蓋裂センターを設置し、適切な専門治療を行える体制の整備および・研究・教育環境の充実を図りました。

今年は、富士吉田校舎温泉エネルギー活用検討プロジェクトの答申を受け富士吉田校舎再整備計画の一貫として温泉の掘削を開始しエコキャンパスの実現に向けて稼働いたします。また、平成31年の創立90周年記念式典並びに記念祝賀会の開催にむけて計画しています。皆様と共に昭和大学の歴史に残る時を過ごせることを楽しみにしております。また、90周年記念事業の一つとして上條記念館の建設も着実に前進しておりますが、昭和大学および旗の台地区の新たな顔となる建物の完成に向け、まだまだ皆様のご支援・ご協力を賜りたく存じます。

大学や病院を取り巻く環境が年々厳しくなる社会情勢の中、本年も教育・研究・診療の質の向上を図るべく事業を展開してまいります。理事会といたしましても、学校法人の発展と充実のため、より盤石な財政基盤を築き、その上で法人の運営を進めていく所存です。

本年も皆様には、より一層のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願いし、年頭のご挨拶といたします。

1月号主な内容

- 1面
 - 年頭のご挨拶 小口理事長 小出学長
- 2面
 - 平昌五輪への抱負
 - マダガスカル国家勲章受章
 - マダガスカル口唇口蓋裂医療協力報告会
 - ヒューマンライツトークショー-2017
 - 「昭和大学至誠塾」平成29年度塾生(10期生)の募集について
- 3面
 - 国際自閉症カンファレンス東京2017
 - 第27回日本医療薬学会年会優秀演題賞
 - 近隣小学校から本学への校外授業
 - 就任のお知らせ
 - 昭和大学サポート寄付制度 上條記念館座席プレート申込み状況
- 4面
 - 武重優秀クラブ賞・優秀クラブ賞表彰式
 - 各キャンパスイルミネーション

【問合せ先】

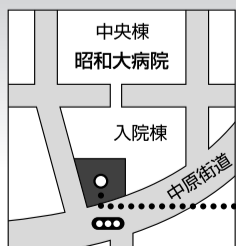
【本紙について：総務課出版・WEB・フォト係】
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp

【各種募金・寄付について：企画課】
03-3784-8011

【学事について：学務課、大学院・卒後教育課、入学支援課】
03-3784-8022(旗の台)
0555-22-4403(富士吉田)
045-985-6503(横浜)
03-3784-8026(入学支援課)

お気軽にご相談を!!

- ◆ 万が一のための保障準備
- ◆ 住宅ローン・資産運用 など



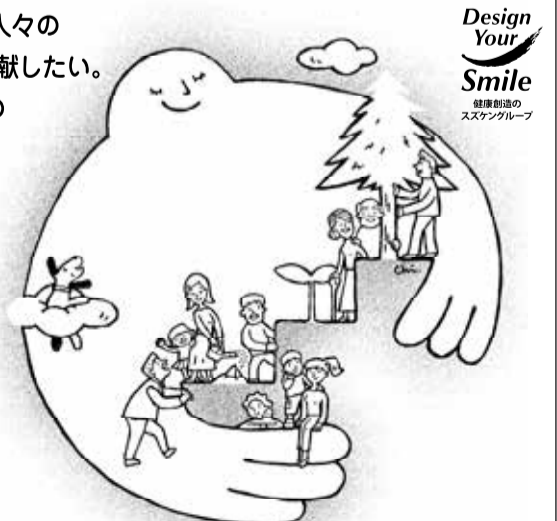
お問い合わせ・ご予約は

三井住友銀行 旗ノ台支店
東京都品川区旗の台1-4-15
TEL. 03-3785-3012



三井住友銀行

地球の健康とすべての人々の健康で豊かな生活に貢献したい。それが私たちスズケンの壮大なテーマです。



Design Your Smile
健康創造のスズケングループ

SUZUKEN
http://www.suzuken.co.jp

本学アスリート職員が

平昌五輪代表入り

アイスホッケー女子3選手

本学職員の獅子内美帆(総務部所属)、藤本もえこ(総務部所属)、浮田留衣(人事部所属)の3人が、ことし2月9日に開幕する平昌五輪のアイスホッケー女子日本代表選手に選出されました。

さらに本学からは、飯塚祐司(人事部所属)が代表チームのコーチとして参加します。

前回ソチ五輪の悔しさをバネに4年間厳しい練習を重ねた選手たち。メダル獲得を目指す彼女たちに大きな声援をよろしくお願いします。

平昌オリンピック

本番に向けての抱負



飯塚 祐司

スマイルジャパン(女子アイスホッケー)日本代表チームは平昌五輪での成功へ向けて厳しい練習を積み重ねてきております。4年前のソチ五輪での悔しい思いを忘れずに戦ってきたと思います。スマイルジャパンへのご声援をよろしくお願ひ致します。



藤本もえこ

ソチ五輪では全敗と悔しい思いをしたので今回は自分の持ち味である運動量を生かしゴールを狙いメダルを獲得しようという目標に貢献したいと思ひます。また、いつも支援助けてくださる職場の皆さまにも恩返しができるよう結果を残したいと思ひます。



浮田 留衣

4年前のソチ五輪では全敗に終わり、相手のレベルの高さに圧倒され、思うようにプレーができず悔いの残る五輪になりました。

平昌五輪では、その悔しい気持ちを忘れず、4年間勝つために成長できたと思っているので自信を持って戦い、メダル獲得に貢献したいです。



獅子内美帆

ソチ五輪で全敗という悔しい思いがあったからこそ、ここまで挫折や厳しいトレーニングも乗り越えてこられました。

応援、サポートしてくださっている昭和大学の皆さまの為に平昌五輪では全力で戦い、最高のスマイルを見せられるよう頑張ります。

土佐泰祥准教授が マダガスカル国家勲章を受章

医学部形成外科学講座の土佐泰祥准教授がマダガスカル共和国の国家勲章を受章した。

2011年からマダガスカル共和国において150人以上の口唇口蓋裂の子どもたちに手術を行った功績が認められた。

12月6日、駐日マダガスカル大使館で開催された叙式でラジャヤオナリマンピ



マダガスカル共和国大統領の挨拶



(左端) 土佐泰祥准教授

マダガスカル国家勲章 受章について



医学部形成外科学講座
准教授 土佐 泰祥

驚きとともに大変光栄なことに感じております。本プロジェクト発起人の曾野綾子氏、マダガスカル政府、駐日マダガスカルRasouana native代理大使をはじめ大使館関係者の皆様、日本政府、歴代在マダガスカル日本国川口哲郎元大使閣下、細谷龍平前大使閣下、小笠原一郎大使閣下をはじめマダガスカル日本国大使館関係者の皆様、本学として

バックアップを御快諾下さいました小口勝司理事長、片桐敬前学長、小出良平学長に深謝致します。

7回のミッションを通して関わって下さったすべての人々とともに頂いたものと感謝を感じ、今後もマダガスカルとマダガスカルの子どものために出来るだけのことを続けていきたいと考えています。

マダガスカル口唇口蓋裂医療協力報告会



医療協力に参加した4人の学生



マダガスカル共和国からの留学生

マダガスカル口唇口蓋裂医療協力に参加したメンバーが12月1日、昭和大学病院臨床講堂で報告会を行った。

団長の土佐泰祥准教授

(形成外科学講座)が今回の活動について総括し、7年間で行った手術が150件を超えたことが報告されると、4学部の学生4人、マダガスカル共和国からの留学生、歯科医師、看護師、そして麻酔科医がそれぞれの立場から感じたことを発表した。

最後は取材班として同行した映画監督の山本晋也氏が約8分の記録映像をお披露目した。

自分とは違う 誰かに思いやりを

ヒューマンライツ・ トークショーを開催

昭和大学人権啓発推進イベント「ヒューマンライツ・トークショー」が11月16日、旗の台キャンパス上条講堂で開かれ、株式会社ミライロ講師の岸田ひろ実氏が「障害を価値へ、そして最高の人生へ」ユニバーサルマナーで社会を変える」と題して講演した。

愛する家族への度重なる苦難に加え、自身も大動脈解離の後遺症によって下半身が麻痺し、車いすの生活を余儀なくされ絶望の淵にあつたとき、娘からのとある励ましの一言がきっかけで生きることに前向きになれたと語る岸田氏。障害を持つている自分だからこそできることがあることに気が付き、障害者や高齢者への接し方を伝えるユニバー

山口 淳 人権啓発推進課 課長のコメント

医系総合大学ならではの企画として、これまで様々なジャンルから講師をお招きし人権啓発に資する目的で本イベントを開催してきました。岸田さんの講演から、笑顔でいることの大切さ、ハードは難しくてもハードは今すぐにも変えられることなど多くの気づきを得ることができた。今後このイベントを通して学内外に本学の人権啓発への取り組みを幅広く周知していきたい。



講演後に職員から花束を贈呈

「昭和大学至誠塾」平成30年度塾生(10期生)の募集について

昭和大学至誠塾は、本学の継続的な発展を期し、これを担う職員を育成するため、平成21年度に開塾しました。第1期から第7期塾生95名が既に修了しており、現在は第8期塾生15名、第9期塾生16名が大学運営に必要な知識等について鋭意学習しています。平成30年度も引き続き、本学は優れた人材を育成していくために、下記のとおり幅広く塾生を募集いたします。年齢制限はありませんので、積極的に応募してください。

記

- ① 入塾定員：10名程度
- ② 修業年限：2年
- ③ 期間：平成30年4月～平成32年3月
- ④ 開講日時：原則として毎月、1年次は第1・第2・第3水曜日、2年次は第4水曜日とし午後6時から開講する。
- ⑤ 講義会場：旗の台校舎 1号館
- ⑥ 応募資格：本学の専任職員とし、所属部門・年齢を問わない。 ※自薦・他薦を問わない。
- ⑦ スタッフ：塾長(理事長)・副塾長(学長・総務担当理事・財務担当理事・事務局長)
- ⑧ 運営方式：スタッフ講師による講義及びワークショップ形式
- ⑨ 応募方法：所定の応募用紙を学内専用ホームページ(お知らせページ)からダウンロードし、必要事項を記入のうえ、総務部企画課(旗の台校舎1号館1階)宛にご提出下さい。
- ⑩ 応募締切：平成30年2月2日(金)
- ⑪ 選考：塾生の採否は、大学において決定し通知します。
- ⑫ 問い合わせ先：総務部 企画課(担当：青柳・市川) 電話：03-3784-8011 メール：kikaku@ofc.showa-u.ac.jp

医学堂書店

ご出張までメールのやり取りだけ!

飛行機の手配
ホテルの手配
公的研究費のお手続き
立て替え払い不要!
チケットのお届け

女性スタッフがきめ細やかに
対応いたします。

2018
昭和大学
創立70周年
お祝い申し上げます

品川区 旗の台
電話(03) 3783-9774

昭友商事株式会社 3784-8280

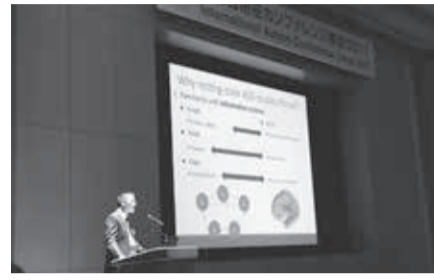
昭和大学発達障害医療研究所 国際自閉症カンファレンス

東京2017開催

昭和大学発達障害医療研究所
中村 元昭
(発達障害医療研究所 副所長兼准教授)

国際自閉症カンファレンス東京2017が10月15日(日)、一橋大学一橋講堂(千代田区)で開催されました。「自閉症研究の今と社会の課題に挑戦する」と題されたこの国際会議は、日本医療研究開発機構(A MED)の助成を得て、昭和大学発達障害医療研究所と国立精神・神経医療研究センターの共催で行われました。

約200人の参加者があり、自閉症研究に携わる研究者同士の交流や連携を強化することができました。65演題のポスター発表では活発な議論が行われ、海外研究者からも好評を得ました。欧米、台湾、韓国など海外の研究者や、米国外閉症権利擁護団体Autism Speaks



の副会長をお招きして、相互的な交流を深めました。当研究所は成人発達障害を中心に、治療、支援の開発をすすめる、国内外の研究機関と共同利用・共同研究の拠点として活動しており、今回の国際会議で当研究拠点の国際化をより一層推進することができました。

また高宮有介講師(医学教育推進室)の「いのちの授業」では、命の尊厳と一日一日を大切に生きることを学び、その後のワークショップで自身が感じたことを発表しあった。

参加した児童は「自分から講演要旨に基づく選考により50題がノミネートされ、その中から10題が優秀演題賞として選ばれた。」

昭和大学病院の清水久範さんが優秀演題賞を受賞

昭和大学病院薬局・薬剤師の清水久範さんが、第27回日本医療薬学会年会で優秀演題賞を受賞した。

清水さんは「わが国における高度制吐性化学療法に対する標準的な3剤併用制吐療法の医療経済分析」(PPT)という演題で口頭発表を行い、研究内容や発表・説明のわかりやすさなどが高く評価された。



近隣小学校の児童が旗の台キャンパスで校外授業

近隣の品川区立第二延山小学校と品川区立清水台小学校の児童が11月28日、旗の台キャンパスで校外授業を行った。第二延山小学校の5年生、清水台小学校の6年生合わせて103人が本学の教員の指導のもと、内視鏡手術シミュレーション操作、歯科医師・薬剤師・看護師の仕事体験した。



昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々 (平成29年11月1日～11月31日お申し込み分)

- 教育研究への寄付
[父 母] 石永 隆成 様 / 石川 由香 様
- 医療施設への寄付
[一 般] 佐瀬 昭 様 / 中野 光義 様
- 学生支援への寄付
[同 窓] 華岡 由香里 様(医・53回生) / 三橋 裕一 様(医・63回生)
- 創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設)
目標寄付金額：10億円
累計寄付金額：272,517,853円(H29.11.30現在)
※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條講堂(新)座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させていただきます。(申込状況は下図参照)
- [父 母] 船登 章嘉 様(歯・2回生)
- [同 窓]
安藤 正実 様(歯・2回生) / 安藤 琢真 様(歯・28回生) / 中山 寿明 様(医・35回生)
石川 大樹 様(医・58回生) / 菅原 孝 様(歯・21回生) / 白 成澤 様(薬・24回生)
石川 厚志 様(医・35回生)
- [職 員] 松川 正明 様 / 石野 徳子 様
- その他への寄付
[同 窓] 昭和大学同窓会 様
- 【備考】※申込順となっております。
※名前の公表を希望されない方については、掲載していません。
※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。
医…医学部 歯…歯学部 薬…薬学部 保…保健医療学部

上條記念館建設事業 上條講堂(新) イス芳名プレート席数

既申込数 96席
対象席数 437席

平成29年11月30日時点



※黒塗り部分が既申込席となります。
※本事業への寄付が100万円以上の方が対象
※前方2列はプレート設置対象外です。
(図)上條記念館内上條講堂(新)1階

就任のお知らせ (12月12日 理事会承認)



特任教授
板橋 家頭夫

現：医学部小児科学講座 主任教授
(勤務地：昭和大学病院小児科)
選考理由：昭和大学病院長のため

任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日



医学部形成外科学講座
教授(員外)
大塚 尚治

前：医学部形成外科学講座 准教授
(講師定員内)
(勤務地：横浜市北部病院外科系診療センター形成外科)

任命日：平成29年12月12日



特任教授
田中 一正

現：富士吉田教育部 教授
(勤務地：富士吉田校舎富士吉田教育部)
選考理由：昭和大学ふるさと会
本部統括主管のため

任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日



特任教授
磯山 恵一

現：医学部小児科学講座 教授
(勤務地：藤が丘病院小児科)
選考理由：昭和大学病院小児科での診療のため

任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日



藤が丘病院形成外科 診療科長
(勤務地：藤が丘病院形成外科)
門松 香一

現：医学部形成外科学講座 教授

任命日：平成29年12月12日

特任教授(継続)

任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 米山啓一郎 | 高木 康 | 久光 正 | 小林 洋一 | 小口江美子 |
| 工藤 進英 | 市川 幾恵 | 二木 芳人 | 鈴木 隆 | 小林 真一 |
| 高橋 寛 | 三邊 武幸 | 佐野 俊二 | 加藤 進昌 | |

as human, for human
PARAMOUNT BED

最先端の技術で医療の明日に貢献します。

パラマウントベッド <http://www.paramount.co.jp> フリーダイヤル 0120-03-3648

平成27年度 武重優秀クラブ賞 表彰式

— 武重優秀クラブ賞は馬術部 —

学生の課外活動において功労のあったクラブを表彰する武重優秀クラブ・優秀クラブ賞表彰式が11月7日、旗の台キャンパス50年記念館で行われた。会場には大勢の学生が集まり、役員あいさつや祝辞に続いて宮崎学生部長が表彰クラブの紹介を行って、各クラブの代表者に表彰状を授与した。今年度は東日本医科学生総合体育大会(東医体)で準優勝したほか、3つの大会で優勝した馬術部が武重優秀クラブ賞を受賞した。そのほか優秀クラブの各賞は次のとおり。

- 武重優秀クラブ賞 馬術部
- 優秀クラブ賞 水泳部
- 学 長 賞 サッカー部
- 医学部長賞 歯学部薬学部卓球部
- 歯学部長賞 剣道部
- 薬学部長賞 薬学部保健医療学部準硬式野球部
- 保健医療学部長賞 薬学部保健医療学部準硬式野球部
- 学生部長賞 囲碁将棋部

武重優秀クラブ賞



【馬術部】

武重優秀クラブ賞



代表 徳増 梨乃(歯学部3年)

このたびは武重優秀クラブ賞を頂きましたこと、部員一同大変喜ばしく思っております。これも日頃からお世話になっております小口勝司名誉部長、岩井信市部長、OBOGの先生方、ご関係者の皆さまのお蔭です。深く感謝申し上げます。昭和大学馬術部が強い理由の一つに、「団結力」があると私は思います。個人、団体問わず、選手だけではなくサポートしてくれる部員がいなければ試合に出ることはできません。馬がいなければ練習はできません。お互いが助け合い、協力し合うことで馬術部の活動は成り立っています。ここには大きな団結力があると私は考えます。この団結力は、昭和大学の掲げるチーム医療の精神にも欠かせないものです。来年は昭和大学馬術部創部50周年という節目の年となります。昭和大学馬術部が一層飛躍していけるよう、部員一同活動に励んで参る所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

優秀クラブ賞



代表 佐藤 完(医学部3年)

今年の10月から水泳部の総主将を務めています。医学部3年の佐藤完です。このたびはこのような名誉ある賞を頂いたことに喜びと感謝を申し上げます。1年を通して部員全員が目標を強く持ち、一つ一つの試合でベストを尽くしたことがこの賞に繋がったと思います。またプレーヤーばかりが取り上げられがちですが、マネージャー、先輩、OB、顧問の先生方の助けもとても大きな力になりました。恵まれた練習環境のおかげでモチベーションを維持することもできました。今後これらの感謝を忘れずに強い意志をもって精進していきます。

優秀クラブ賞



代表 櫻井 陽平(歯学部2年)

このたびは医学部長賞を頂き本当にうれしく思います。今年はサッカー部としてチームが共通の目標と意識を持ち活動に励んできました。その結果が少しずつ現れ、このように優秀クラ

優秀クラブ賞



代表 小田原 大空(歯学部3年)

昨年に引き続き、歯学部長賞を受賞することができて大変光栄です。日々練習している成果を、部員一同十二分に発揮し、諦めることなく1球1球を大切に戦ったこと、全ての学年と学部の部員が一丸となって試合に臨んだことが大会での好成績につながったと思います。部員数も年々増加

優秀クラブ賞



代表 田畑 友寛(歯学部3年)

私たち剣道部は薬学部長賞を受賞しました。部員一同このような賞を頂いたことを大変うれしく思っています。昭和大学剣道部は今年で創立85年を迎えました。日頃の活動としては週3回、大学や近所の小中学校の体育館で、1時間半から2時間の稽古を行っています。稽古には医・歯・薬・保健医療学部の2年生から6年生までの学生が参加し、切磋琢磨しています。また、そのおかげもあり、今年度は関東医歯薬獣大会新人戦優勝、東医体男子団体戦3位、全薬大団体・個人で男女共に優勝など、各大会で良い結果を残すことができました。来年は今年を上回る結果を残せるよう頑張っていきます。

優秀クラブ賞



代表 猪狩 拓未(保健医療学部看護学科3年)

このたびは保健医療学部長賞を受賞したことを大変うれしく、光栄に思っております。このような名誉ある賞を頂いたのは、部長である佐藤教授をはじめ部活動のOBOG、応援してくださっている皆さまのおかげだと思っております。この場を借

優秀クラブ賞



代表 杉本 真子(歯学部4年)

このたびは武重優秀クラブ賞学生部長賞という名誉ある賞を頂き、大変光栄に存じます。現在、囲碁将棋部は関東学生囲碁団体戦の1部リーグに所属しています。平成27年度に5部リ

冬のキャンパス、きらびやか

イルミネーション点灯

【旗の台キャンパス】
ことしで11回目を迎えるイルミネーション点灯式が11月28日、旗の台キャンパスで行われた。多くの学生や職員が見守る中、学生代表3人がカウントダウンに合わせて点灯ボタンを押すと、キャンパス中庭は一瞬のうちに色鮮やかな光に包まれた。今シーズンのイルミネーションは2月28日まで実施される予定。

旗の台キャンパス



富士吉田キャンパス



横浜キャンパス



の全学部学生が出場できる本大会で、医療系学部生のみの昭和大学が1部リーグで戦えることを誇りに思います。この受賞を励みとし、昭和大学が関東所在大学のトップをとれるよう、部員一同精進していきます。このたびは、名誉ある賞を頂きまして誠にありがとうございました。